

競争入札経過調書（総合評価落札方式(加算方式)）

件 名 東京国際空港擁壁・共同溝定期点検調査及び改修実施設計

開札年月日 令和3年6月10日 （落札決定日 令和3年6月21日 ）

入札執行官署 東京航空局

落札金額 ￥46,112,000 -

落札者 通信土木コンサルタント株式会社

予定価格 ￥69,444,806 -

積算額 ￥69,444,806 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥63,131,642 -

調査基準価格 ￥54,727,664 - 調査基準価格の100/110 ￥49,752,422 -

得点配分(各満点) 評価点 60 点 : 価格点 60 点

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	評価点	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	価格点	評価値	入札金額	価格点	評価値	
通信土木コンサルタント株式会社	36.00	41,920,000	20.159	56.159				第1回 落札
株式会社スリーエスコンサルタンツ	42.60	52,000,000	10.579	53.179				
株式会社日本空港コンサルタンツ	33.00	62,500,000	0.600	33.600				

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。

※ 評価値は、評価点と価格点を加算して算出する（小数点以下第3位まで表示）。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

低入札価格調査の実施概要

業 務 名 : 東京国際空港擁壁・共同溝定期点検調査及び改修実施設計

調査を実施した業者名・住所 : 通信土木コンサルタント株式会社 東京都江東区木場5-8-40

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	手持業務の状況及び保有する技術者の状況等に照らして、業務の適切な実施及び成果品の品質の確保を図りうること並びに手持機械等の状況、過去に実施した同種又は類似の業務の実績及び再委託会社の協力等に照らして、入札した価格で業務が実施可能であることについて調査した。各調査項目の確認を踏まえ、総合的に判断した結果、業務の適切な実施及び成果品の品質の確保を図りうること並びに入札した価格で業務が実施可能であることを確認した。
② 配置予定の技術者その他当該契約の履行体制	配置予定技術者については、管理技術者及び照査技術者を各1名担当技術者を5名配置予定であり、各業務内容に対して配置予定技術者数が十分であることを確認した。また、再委託予定の業務内容は、擁壁及び共同溝に関する現場作業の補助であり、業務の主たる部分でないことを確認した。
③ 手持ちの建設コンサルタント業務等の状況	管理技術者及び照査技術者については各1件、担当技術者は0～2件の手持ち業務があるが、本業務の実施に支障がでるおそれがないことを確認した。
④ 手持ち機械等の状況	契約対象業務で使用する予定の高所作業車についてリースする予定であることを確認した。
⑤ 国及び地方公共団体等から過去において受注・履行した建設コンサルタント業務等の名称及び発注者	テクリスにて実在することを確認した。また、同種又は類似の業務を実施した実績があり、本業務の定期点検調査及び改修実施設計に要する経費の低減に資することを確認した。
⑥ 経営内容	調査対象者は公共団体発注の業務を複数受注しており問題ない。
⑦ 1から6までの事情聴取した結果についての調査検討	当該業務に必要な経費の一部を過去の実績から算出し、企業努力によりその他原価及び一般管理費等を縮減したことが、低入札価格となった主な原因であるが、これは建設コンサルタント等の経費などであり、契約対象業務の実施に必要な費用は計上されていることから、入札した価格で実施可能と思慮される。また、調査対象者は業務実績を備えており、配置予定技術者及び履行体制も十分に整えられていることから、本業務の適切な実施及び成果品の品質の確保を図ることは可能と考える。以上のことから当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれはないと判断する。
⑧ 5の建設コンサルタント業務等の成績状況	国及び地方公共団体等において同種・類似業務の実績を有していることを確認した。
⑨ 経営状況	東日本建設業保証株式会社へ令和3年6月11日に確認－問題なし
⑩ 信用状況	
⑪ その他必要な事項	特になし